

# 七転一起

Life is a series of choices～人生は選択の連続だ～



沖縄市立美里中学校  
進路だより 第34号  
2022年11月7日  
進路指導部

## 泊高校の学校説明会に参加してきました

泊高校は那覇市泊港のすぐそば、元沖縄水産高校があった場所にあります。県内で唯一の普通科定時制・通信制の独立校となっており、高校教育としての役割と学びなおしのできる学校としての役割を担っています。

泊高校には、**定時制課程午前部**、**定時制課程夜間部**、**通信制課程**の3つの課程が設置されています。各課程部活動もあり、授業後に活動したり、定時制夜間部の生徒は授業が始まる前に午前部の生徒と一緒に活動したりしているそうです。

**定時制課程午前部** 3クラス 120名

午前の4時間は全員指定の授業が生まれ、午後2時間に希望者の選択授業があります。前期・後期の2学期制で、修学年数は3年以上（在籍は7年まで可）となっています。4年で卒業を目指すのが一般的ですが、3年で卒業したい人は午後の選択授業をとるなどしていく必要があります。指定の制服はありませんが、体育を履修する人は指定の体育着の購入が必要となります。授業に5分遅刻すると欠課扱いとなるところが中学校とは異なります。

**定時制課程夜間部** 1クラス 40名

在籍している生徒の40%が働きながら勉強を頑張っているそうです。授業は18:20～21:35まで4時間あり、給食(夜ご飯)もあります。夜間部も午前部同様に4年で卒業を目指す形ですが、17時からの特別演習の授業をとると3年半、さらに3年で卒業を目指すことも可能だそうです。

**通信制課程** 定員 250名

600名近くが在籍しています。自学自習が基本で、登校はスクーリングと呼ばれ日曜日または月曜日に週1回学校に来ることになっています。久米島・宮古・八重山にスクーリング協力校があり、生徒がそれぞれ登録した科目のスクーリングを受けるので、時間割は一人ひとり違います。規定回数のスクーリング出席とレポート提出をすべてクリアすると定期考査の受験資格が得られます。広域通信制高校とは学費の面が大きく違い、年間にかかる金額が抑えられているところが県立の通信制のよいところです。

入学後に設置されている3つを転籍することも可能で、その際は定時制は学力検査、通信制は面接を行い、転籍前に取得した単位はそのまま転籍後に引き継がれるそうです。さまざまな事情に対応できる通学スタイルが気になっている人は泊高校について調べてみてくださいね。

